

TPT 72 ガルシア・ロルカ作 血の婚礼

台本◎広田敦郎 演出◎門井均 美術◎朝倉 撰 照明◎笠原俊幸 振付◎グスタヴォ・サジャク 衣裳◎萩野 緑

母親◎大沼百合子 花嫁◎山田ジルスン
姑◎植野葉子 妻◎伯鞠麗名 レオナルド◎小谷真一
花嫁◎呂美 女中◎武田優子 父親◎廣畑達也
月◎濱崎西 死◎加藤亜依 少女◎佐伯静香
村の女◎石樽順子 若い娘◎柳生照美 松平英子
木こり◎清水隆伍 熊本昭博 遠藤典史 若い男◎古賀信雄
演奏◎かりん 綿田健一

20世紀スペインを代表する劇作家ロルカが、実際に起きた殺人事件をもとに運命と闘う人間の本能の叫びを、独白の詩聖で築き上げた、詩と音楽のシュールな世界、悲劇『血の婚礼』。

ロルカは自分の言葉をも、言葉に新しい光をあてポピュラリティーを獲得し、その舞台は「現代の舞台に自然に咲いた劇場詩」。

TPTはあらたな演劇に挑戦に向かって、あらたな舞台空間を切り拓くことを目指し、ロルカ作『血の婚礼』を2009年秋よりスタートします。

ルベースは、開港150年を迎えた横浜、時空とりもどした無形な空間BankART Studio NYK / NYKホールです。

出発はアヴァンギャルドな60年のキャリアのいまなお世界のあらゆる演劇空間にいのちをふきこみ続ける舞台美術家・朝倉撰

これまでのTPTの活動を牽引してきた照明・笠原俊幸、衣裳・萩野緑の気鋭のデザインチームに

世界の都市のミュージカル・ブームで演出、振付に活躍し、これまでもTPTのミュージカル・ワークショップを開催しているグスタヴォ・サジャク（アルゼンチン）が参加、本来のラテンの意欲、ボディアクションをもこみえます。

大地に根ざした家族の絆、血の絆、人間が本来もっている生命力の根っこを呼び起こすロルカが好んだ子守唄、こどもの遊び唄。

情熱と絶望に満ちるカンパニーが、それぞれの「からだ」と「声」で、生命力あふれる歌、ダンス、アコースティックなライブ演奏で、観客性豊かにいのちの叫びをととけます。

10.3→18

BankART Studio NYK / NYKホール

前売開始◎9月5日(土)

全席指定◎4,500円 学生◎3,000円 プレビュー◎1,500円 ★10月2日(金)18:00

チケット/お問合せ TPT◎03-3635-6355 <http://www.tpt.co.jp>(オンライン予約)

チケットぴあ◎0570-02-9999(P:398-337) イープラス◎<http://eplus.jp/tpt>

ローソンチケット◎<http://l.tike.com>(PC/携帯共通 要事前登録)

0570-000-407(観劇 クラシック専門)0570-084-003(L:39100)

10月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
13:00																	
15:00																	
17:00																	
18:00	*																
19:30																	

★プレビュー：10月2日(金)18:00

